学校番号	3010

令和5年度　工業（建築デザイン）　科

教科	工業	科目	建築デザイン実習	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主編成資料						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

建築物の設計に必要な表現力や立体造形力を養うための４つの実習課題を設定しています。
・建築の研究：・世界の建築・建築家のスタディと発表
・住宅模型演習：自身が設計した２階建て専用住宅の模型製作
・空間構成演習：スチレンボードの加工とそのエレメントを用いた空間構成演習
・パース表現演習：基礎図形による構成から建築フォルムへの応用とそのパース表現

履修条件

なし

2　学習の到達目標

各課題とも事例研究や、建築表現における新しいアイディアや材料加工の学びをとおして、建築を総合的に考えられる能力と態度を身に付ける。実習で使用する道具・器具の使用法に関する知識と技術を習得する。また、課題制作をとおして建築物を表現する技術を習得する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各実習に関するそれぞれの分野の基礎的・基本的な知識・技術を身に付け、建築に関する諸活動を合理的に計画し、社会における建築の意義や役割を理解している。	各実習に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識・技術を基に、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	各実習の内容について関心を持ち、その技術の修得をめざし主体的に取組むとともに、創造的に各実習を学ぶ態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
通年	建築の研究	・世界の建築・建築家のスタディと発表 ・プレゼンテーション基礎と方法 ・著作権における写真や文章の引用について ・プレゼンテーションボード作成 ・プレゼンテーション	a:各有名建築物や建築家のそのときの時代背景やその評価についての知識やプレゼンテーション技術・資料についてその引用方法についての基礎的・基本的な技術を身に付け、社会における建築の意義や役割を理解している。 b:各有名建築物や建築家のそのときの時代背景やその評価について、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に表現する創造的な能力を身に付けている。 c:建築のその時代に応じたトレンドに関心を持ち、その時代の建築表現のありかたや考え方の修得をめざし主体的に取組むとともに、創造的に学ぶ態度を身に付けている。	・学習状況の観察	・課題の完成度	・課題の進捗状況 ・課題の提出状況
通年	住宅模型演習	自身が設計した２階建て専用住宅の模型用図面の作成 白模型による部品の取り合いのスタディ 材料の選定 模型製作	a:建築模型の応用技術を身に付け、建築に関する諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。 b:建築模型に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断し、応用し、表現する創造的な能力を身に付けている。 c:建築模型について関心を持ち、その技術の習得をめざし主体的に取り組むとともに、創造的に学ぶ態度を身に付けている。	・学習状況の観察	・課題の完成度	・課題の進捗状況 ・課題の提出状況

通年	空間構成演習	スチレンボードの取り扱いとその特性 スチレンボードの切削 スチレンボードで切り出した線材エレメントを組み合わせた空間構成 線材および面材エレメントの組み合わせによる公園の立体構成	a:建築模型の基礎的・基本的な技術を身に付け、建築に関する諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。 b:建築模型に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。 c:建築模型について関心を持ち、その技術の習得をめざし主体的に取り組むとともに、創造的に学ぶ態度を身に付けている。	・課題の完成度 ・学習状況の観察	・課題の完成度	・課題の進捗状況 ・課題の提出状況
通年	パース表現演習	単純な基礎図形を用いた空間構成 ３面図と立体図の作成 立体図着彩とプレゼンボード作成 構成イメージからの建築設計への適用	a:立体の２次元表現とそれの建築への適用の基礎的・基本的な技術を身に付け、建築に関する諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用・応用している。 b:立体の２次元表現とその建築への適用に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に技術者として適切に判断・表現する創造的な能力を身に付けている。 c:立体の２次元表現とそれの建築への適用について関心を持ち、その技術の習得をめざし主体的に取り組むとともに、創造的に学ぶ態度を身に付けている。	・学習状況の観察	・課題の完成度	・課題の進捗状況 ・課題の提出状況

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度